



Manifesto
Awards

第14回マニフェスト大賞 キックオフ大会

@愛知大学 名古屋キャンパス

2019/5/25

全国の優れた活動にスポットライトを当て、善政競争を目指す「マニフェスト大賞」。昨年度みごとグランプリを受賞した犬山市議会をはじめ、幅広い分野の先進事例から、新しい時代の地方自治体のあり方を学び、新たな善政競争の輪を拡げるべく、発信します。令和時代のその先へ、議会・事務局職員・公務員・市民、地方自治に関わるすべての人と共に新たな一歩を踏み出します。

【日時】

2019年5月25日(土) 12:30~17:30

【場所】

愛知大学 名古屋キャンパス
グローバルコンベンションホール
(〒453-8777 名古屋市中村区平池町4-60-6)

【参加費】

議員:5000円
議会事務局職員:1000円
一般・学生:無料

【次第】

裏面をご参照ください

【主催】

ローカル・マニフェスト推進連盟
マニフェスト大賞実行委員会

【共催】

早稲田大学マニフェスト研究所

【お問い合わせ先】

早稲田大学マニフェスト研究所(担当:小椋・長内)
TEL:03-6214-1315 / E-Mail: mani@maniken.jp

【アクセス】



【次 第】※変更の可能性がございます。

■第1部:住民意見をカタチにする～新しい議会と住民の関係&先進議会の裏側～■

※各コンテンツ会場との質疑応答の時間(10分)あり

司会者 前泊美紀 那覇市議会議員・ローカル・マニフェスト推進連盟共同代表・マニフェスト大賞実行委員長

12:30 開会あいさつ(川上文浩:可児市議会議員・ローカル・マニフェスト推進連盟共同代表)

12:35 上條俊道(松本市議会)
(仮称)『若者×議会①～高校生が議会へ請願書・陳情書～』
※高校生が陳情書を作成し議会へ提出。議会が意見交換や現場実施を通すなどして課題解決した事例。

13:15 松倉良典(可児市議会事務局)
「議会改革の舞台裏」※会場との質疑応答(10分)
※議会改革のトップランナーである可児市議会の活動を議会事務局の視点から解説。

13:55 ・田口裕斗(可児市議会 高校生議会 元生徒会長・現 立命館大学3年)
・瀬野 航太(第4期若者議会議長)、伊藤 早希(第4期若者議会副議長)
(仮称)『若者×議会②～若者が自らの活動で街を変える～』
※新都市の若者×議会、可児市の若者×議会の事例

14:45 ビアンキ・アンソニー(犬山市議会)
『犬山発・新しい民主主義への取組～市民フリースピーチ制度～』
※日本初の制度を実施した犬山市議会の活動の背景と実績、効果について解説。

15:35 休憩

■第2部:地域課題に対する新しい切り口を学ぶ■

15:45 自由民主党横浜市支部連合会、自由民主党横浜市議員団
(仮称)『統一地方選挙における選挙公約について』※会場との質疑応答(10分)

16:25 福田 健一郎:EY新日本有限責任監査法人 インフラストラクチャー・アドバイザリーグループ
(仮称)『これからの公共施設の維持管理について～水道事業事例などからの検証～』

17:05 総括 北川正恭:早稲田大学名誉教授・早稲田大学マニフェスト研究所顧問
(仮称)『議会活動最前線～AI時代の議会・執行部・住民との関係～』

17:30 閉会挨拶 ※マニフェスト大賞について

◀FAX用 申込み用紙▶

お名前・代表者		お電話番号	
ご所属		メールアドレス	
参加区分	<input type="checkbox"/> 現職議員 <input type="checkbox"/> 議会事務局職員 <input type="checkbox"/> 一般・学生		
備考			

FAX送信先 ▶ 03-6214-1186

※複数名様でご参加の際は、任意の用紙でとりまとめの上、送信ください。